

非常時の対応

■「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「降灰予報」が神奈川県全域または東部に発表された場合

	学校	スクールバス	保護者
在校中	臨時休校をメール配信で知らせる。(授業打ち切り) 児童生徒は学校待機とする。学校で児童生徒を保護者に引き渡す。	運行しない。	学校へ児童生徒を引き取りに行く。
在宅中	<u>午前6時の時点</u> で警報が発表されている間は臨時休校。	<u>午前6時の時点</u> で警報が発表されているときは、運行しない。	<u>午前6時の時点</u> で警報が発表されているときは、学校からの連絡がなくても登校させない。
下校中	安否確認メールを配信する。バスとの連絡に努め、状況を把握した後、指示を出す。必要に応じてスクールバスに職員が救護に向かう。	学校と連絡をとり、学校からの指示に従う。(運行が困難な場合は、安全な場所で待機する。)	<u>安否確認メールに返信する。</u> 安全に留意してバスポイントへ児童生徒を引き取りに行く。

■大規模地震が発生した場合(横浜市内のどこかで震度5強以上を観測)

	学校	スクールバス	保護者
在校中	臨時休校をメール配信で知らせる。(授業打ち切り) 児童生徒は学校待機とする。学校で児童生徒を保護者に引き渡す。	運行しない。	学校へ児童生徒を引き取りに行く。
登校中	<ul style="list-style-type: none"> 臨時休校。 児童生徒の安全確保。 安否確認メールを配信。 バスと連絡をとり、状況を把握した後、指示を出す。 必要に応じてスクールバスに職員が救護に向かう。 緊急連絡メールを配信し、バスの状況や今後の対応を伝える。 	【登校中】 地震発生後は、児童生徒を乗車させない。安全な場所で待機し、学校と連絡をとり、学校からの指示に従う。	<u>安否確認メールに返信する。</u> 児童生徒をスクールバスに乗車させた保護者は、緊急連絡メールの情報をもとに、児童生徒が待機している場所へ引き取りに行く。
		【下校中】 安全な場所で待機し、学校と連絡をとり、学校からの指示に従う。	<u>安否確認メールに返信する。</u> 緊急連絡メールの情報をもとに、児童生徒が待機している場所へ引き取りに行く。
在宅中	臨時休校。	運行しない。	登校させない。

※震度5弱以下の地震発生時の対応は、学校長が適切に判断します。大規模地震と同様の対応をとる場合もあります。その際は、緊急連絡メールでお知らせします。

※臨時休業については、表記以外の場合においても学校長が各学校の状況に応じて児童生徒の安全を確保するために休校の判断をする場合があります。ご理解とご協力をお願いいたします。

<大規模地震発生時は学校へ電話をしないでください>

電話が殺到すると回線が塞がれ、学校から家庭への連絡がつながりにくくなります。ご心配のこととは思いますが、家庭から学校への電話は控え、学校からの連絡をお待ちください。ご理解ご協力をお願いします。

<安否確認メールが届いたら必ず返信してください>

非常災害時に学校から安否確認メールを配信しますので、必ず返信をお願いします。また、その後、緊急連絡メールを配信し、現状と今後の対応についてお伝えします。

<返信の例>

小低 北綱太郎 無事

- 10文字前後で入力してください。
- 誰か分かるように必ずお名前を入れてください。

■ 『南海トラフ地震に関連する情報』が発表されたときの対応■

『南海トラフ地震に関連する情報』の発表による、自動的『全市一斉休校』はありません。原則、通常通りです。もしも、全市一斉休校の指示があった場合は、学校から緊急連絡メールを配信してお伝えします。

■ 洪水予報等が発表された場合の対応■

横浜市内の指定河川に洪水予報等が発表され、または、水位情報周知河川における避難判断水位到達情報等が発表された場合、学校から緊急連絡メールを配信し、現状と今後の対応についてお伝えします。

(本校は、洪水浸水想定区域内にあります。)

■ 弾道ミサイル発射時の対応■

登校前に神奈川県内にJアラートが発信された場合は、「自宅待機」とし、Jアラート続報等で、ミサイルが上空通過・領海外に落下したことを確認した場合は、原則として登校を再開します。

横浜市立北綱島特別支援学校

【住所】 横浜市港北区綱島西5-14-54

【Tel】 045-545-0126

【Fax】 045-545-0146